

第2章 水質汚濁

第1節 環境管理計画の目標と水質環境基準

環境管理計画では、公害対策基本法に基づく水質汚濁に係る環境基準のほか上水道源を保全し、都市河川においても魚がすめるようにするとともに、漁場を回復・確保するため必要な項目を目標として定めている（表2-2-1及び表2-2-2）。

水質汚濁に係る環境基準は、人の健康の保護に関する環境基準及び生活環境の保全に関する環境基準があり、前者は公共用水域に一律に定められており、後者は河川、湖沼及び海域ごとに利水目的等に応じた水域類型を設けてそれぞれについて、生物化学的酸素要求量（BOD）、化学的酸素要求量（COD）、溶存酸素量（DO）等の基準値を定め、それぞれの公共用水域について水域類型を指定することにより、当該公共用水域の環境基準を具体的に示すこととなっている。

人の健康の保護に関する環境基準は、シアン、アルキル水銀、有機リン、カドミウム、鉛、クロム（6価）、ヒ素、総水銀及びPCBの9項目について定められている。このうち、総水銀は、従来、「検出されないこと」とされていたが、近年における測定技術及び科学的知見の進歩に伴い、昭和49年9月、「0.0005ppm以下」に改定された。また、PCBについても昭和50年2月、人の健康の保護に関する環境基準の項目に追加されるとともに、その基準値は「検出されないこと」として設定された。

生活環境の保全に関する環境基準における水域類型の指定は、まず、昭和45年9月、国によって行われたが、その後、水域類型の指定の権限は、一部県際水域を除き都道府県知事に委譲されている。

大阪府関係分としては、昭和50年3月31日現在、淀川水域を始めとする5水域20河川並びに大阪湾については国が、また、泉州諸河川の20河川については大阪府が、それぞれ水域類型の指定を行っている（表2-2-3及び図2-2-1）。

表2-2-1 環境管理計画の目標と水質環境基準

(1) 人の健康の保護に関する環境基準

項目	シアン	アルキル水銀	有機リン	カドミウム	鉛	クロム(6価)	ヒ素	総水銀	PCB
基準値	検出されないこと	検出されないこと	検出されないこと	0.01ppm以下	0.1ppm以下	0.05ppm以下	0.05ppm以下	0.0005ppm以下	検出されないこと
対象水域	全公共用水域								
達成期限	直ちに達成し、維持するよう努める。								

- (注) 1 水質汚濁に係る環境基準は昭和45年4月21日に閣議決定された。
 2 基準値は最高値とする。ただし、総水銀に係る基準値については年間平均値とする。
 3 有機リンとは、パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びE P Nをいう。
 4 「検出されないこと」とは、定量限界以下をいう。以下生活環境の保全に関する環境基準の項目において同じ。
 なお、アルキル水銀の項目については、ガスクロマトグラフ法及び薄層クロマトグラフ分離-原子吸光度法の両方法によってアルキル水銀を検出した場合以外の場合をいうものとする。
 5 総水銀に係る基準値は、河川においてその汚染が自然的原因によることが明らかである場合に限り、0.001 ppm以下とする。

(2) 生活環境の保全に関する環境基準等

ア 河川

項目	類型					
	AA	A	B	C	D	E
利用目的の適応性	水道1級	水道2級	水道3級	水産3級	工業用水2級	工業用水3級
項目	自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの	水産1級水浴及びB以下の欄に掲げるもの	水産2級及びC以下の欄に掲げるもの	工業用水1級及びD以下の欄に掲げるもの	農業用水及びEの欄に掲げるもの	環境保全
水素イオン濃度 (pH)	6.5以上 8.5以下	6.5以上 8.5以下	6.5以上 8.5以下	6.5以上 8.5以下	6.0以上 8.5以下	6.0以上 8.5以下
生物化学的酸素要求量 (BOD)	1 ppm以下	2 ppm以下	3 ppm以下	5 ppm以下	8 ppm以下	10ppm以下
浮遊物質量 (SS)	25ppm以下	25ppm以下	25ppm以下	50ppm以下	100ppm以下	ごみ等の浮遊が認められないこと

類型	A A	A	B	C	D	E
利用目的の適応性	水道 1 級	水道 2 級	水道 3 級	水産 3 級	工業用水 2 級	工業用水 3 級
項目	自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの	水産 1 級水浴及びB以下の欄に掲げるもの	水産 2 級及びC以下の欄に掲げるもの	工業用水 1 級及びD以下の欄に掲げるもの	農業用水及びEの欄に掲げるもの	環境保全
溶存酸素量 (D O)	7.5ppm以上	7.5ppm以上	5 ppm以上	5 ppm以上	2 ppm以上	2 ppm以上
大腸菌群数	50MPN/100ml以下	1,000MPN/100ml以下	5,000MPN/100ml以下	—	—	—
環境管理計画の目標と対象水域等	<p>対象水域及びその水域が該当する水域類型並びに達成期限は、表 2-2-3 のとおりとする。</p> <p>ただし、具体的計画の策定、実施に当たっては、昭和60年を目途に以下の目標値を達成しよう配慮するものとする。</p> <p>1 上水道水源の河川は、すべてB類型以上とする。</p> <p>2 上水道水源の河川を除くその他の河川は、すべてC類型以上とする。</p>					

- (注) 1 基準値は、日間平均値とする (海域もこれに準ずる)。
- 2 農業利用水点については、水素イオン濃度6.0以上7.5以下、溶存酸素量 5 pp m 以上とする。
- 3 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
- 4 水道 1 級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの。
水道 2 級：沈でろ過等による通常の浄水操作を行うもの。
水道 3 級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの。
- 5 水産 1 級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産 2 級及び水産 3 級の水産生物用。
水産 2 級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産 3 級の水産生物用。
水産 3 級：コイ、フナ等β-中腐水性水域の水産生物用。
- 6 工業用水 1 級：沈でん等による通常の浄水操作を行うもの。
工業用水 2 級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの。
工業用水 3 級：特殊の浄水操作を行うもの。
- 7 環境保全：国民の日常生活 (沿岸の遊歩等を含む) において不快感を生じない限度。

イ 海 域

類型	A	B	C	環境管理計画の目標と対象水域等
利用目的の適応性	水産 1 級水浴	水産 2 級	工業用水及びCの欄に掲げるもの	
項目	自然環境保全及びB以下の欄に掲げるもの	工業用水及びCの欄に掲げるもの	環境保全	
水素イオン濃度 (pH)	7.8以上 8.3以下	7.8以上 8.3以下	7.0以上 8.3以下	対象水域及びその水域が該当する水域類型並びに達成期限は表 2-2-3 のとおりとする。 ただし、具体的計画の策定、
化学的酸素要求量 (C O D)	2 ppm 以下	3 ppm 以下	8 ppm 以下	

項目	類型	A	B	C	環境管理計画の目標と対象水域等
	利用目的の適応性	水産1級浴水 自然環境保全及びB以下の欄に掲げるもの	水産2級工業用水及びCの欄に掲げるもの	環境保全	
溶存酸素量(DO)		7.5ppm以上	5ppm以上	2ppm以上	実施に当たっては、昭和60年を目標に以下の目標値を達成しうるよう配慮するものとする。 1 現在C類型に該当する水域は、B類型にする。 2 現在B類型に該当する水域は、A類型にする。
大腸菌群数		1,000MPN/100ml以下	—	—	
n-ヘキサン抽出物質(油分等)		検出されないこと	検出されないこと	—	

- (注) 1 水産1級のうち、生食用原料カキの養殖の利水点については、大腸菌群数70MPN/100ml以下とする。
- 2 自然環境保全：自然深勝等の環境保全
- 3 水産1級：マダイ、ブリ、ワカメ等の水産生物用及び水産2級の水産生物用。
水産2級：ボラ、ノリ等の水産生物用。
- 4 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む）において不快感を生じない限度。

表2-2-2 環境管理計画において設定した特殊項目の目標値

(1) 河川

項目	目標	対象区域	達成期限
フェノール類	0.005 ppm以下 0.01 ppm以下	各項目の上段に掲げる目標値は、すべての上水道源水域に、下段の目標値は上水道源水域を除くその他の河川のうち、環境基準の水域類型がC以上の河川に、それぞれ適用する。	上水道源水域については、昭和56年度までに達成する。その他の河川については、環境基準類型のCが達成される年度とする。
銅	0.05 ppm以下 0.05 ppm以下		
亜鉛	0.1 ppm以下 0.1 ppm以下		
溶解性鉄	0.3 ppm以下 1.0 ppm以下		
溶解性マンガン	0.05 ppm以下 1.0 ppm以下		
全クロム	0.05 ppm以下 1.0 ppm以下		
弗素	0.8 ppm以下 1.5 ppm以下		

項目	目標	対象区域	達成期限
アンモニア性窒素	0.1 ppm 以下		
	1.0 ppm 以下		
陰イオン活性剤	0.5 ppm 以下		
	0.5 ppm 以下		
n-ヘキサン抽出物質(油分等)	0.01 ppm 以下		
	0.01 ppm 以下		

(2) 海 域

項目	目標	対象区域	達成期限
フェノール類	0.01 ppm 以下	各項目の上段に掲げる目標値は環境基準の水域類型がAの海域に、中段の目標値は同Bの海域に、下段の目標値は同Cの海域にそれぞれ適用する。	昭和56年度までに達成する。
	0.01 ppm 以下		
	0.01 ppm 以下		
銅	0.02 ppm 以下		
	0.02 ppm 以下		
	0.02 ppm 以下		
亜鉛	0.1 ppm 以下		
	0.1 ppm 以下		
	0.1 ppm 以下		
鉄	0.1 ppm 以下		
	0.2 ppm 以下		
	0.5 ppm 以下		
全クロム	1.0 ppm 以下		
	1.0 ppm 以下		
	1.0 ppm 以下		
陰イオン活性剤	0.1 ppm 以下		
	0.1 ppm 以下		
	0.1 ppm 以下		
無機性窒素	0.1 ppm 以下		
	0.2 ppm 以下		
	0.3 ppm 以下		
無機性リン	0.015 ppm 以下		
	0.030 ppm 以下		
	0.045 ppm 以下		

表2-2-3 対象水域及びその水域が該当する水域類型並びに達成期限

(1) 河 川

水 域	河 川	該 当 類 型	達 成 期 限		
			直ちに	昭和51年度までに	昭和56年 度までに
淀川 水域	○淀川下流(1) (宇治川合流点から長柄堰まで)	B		C	B
	淀川下流(2) (長柄堰より下流)	D	D		
大阪 市内 河川 水域	大 川 (全域)	C	C		
	堂 島 川 (")	D	D		
	土 佐 堀 川 (")	E		B O D 20ppm 以下	E
	安 治 川 (")	E	E		
	道 頓 堀 川 (")	E		B O D 15ppm 以下	E
	尻 無 川 (")	E		E	
	木 津 川 (")	E		B O D 20ppm 以下	E
	住 吉 川 (")	E		B O D 20ppm 以下	E
	六 軒 屋 川 (")	E		B O D 20ppm 以下	E
	正 蓮 寺 川 (")	E		E	
寝 屋 川 水 域	寝 屋 川 (全域)	E		B O D 25ppm 以下	E
	恩 智 川 (")	E		B O D 25ppm 以下	E
神 崎 川 水 域	○安威川上流 (茨木取水口より上流)	A	A		
	○安威川下流(1) (茨木取水口から戸伏まで)	B		C	B
	安威川下流(2) (戸伏から大正川合流点まで)	D		E	D
	安威川下流(3) (大正川合流点より下流)	E		B O D 25ppm 以下	E
	○猪名川上流 (箕面川合流点より上流)	B		C	B
	猪名川下流 (箕面川合流点より下流 (藻川を含む))	E		B O D 35ppm 以下	E
神 崎 川 (安威川、猪名川を除く神崎川)	E		B O D 25ppm 以下	E	
大 和 川 水 域	○大和川中流 (桜井市初瀬取水口から浅香山まで)	C		E	C
	大和川下流 (浅香山より下流)	D		E	D
	○石 川 (全 域)	B		C	B

水域	河川	該当 類型	達成期限		
			直ちに	昭和51年度までに	昭和56年度までに
泉州諸河川水域	石津川(全域)	E			E
	○大津川上流(泉大津市高津取水口より上流)	B		B	
	大津川下流(泉大津市高津取水口より下流)	D			D
	○牛滝川(全域)	B			B
	○松尾川(〃)	B			B
	○楨尾川(〃)	B	B		
	○父鬼川(〃)	A	A		
	春木川(〃)	E			E
	津田川(〃)	E			E
	近木川上流(梶谷川合流点より上流)	B	B		
	近木川下流(梶谷川合流点より下流)	E			E
	見出川(全域)	E			E
	佐野川(〃)	E			E
	樫井川上流(兔田橋より上流)	B	B		
	樫井川下流(兔田橋より下流)	E			E
	○男里川(全域)	A	A		
	○金熊寺川(〃)	A	A		
○菟砥川(〃)	A	A			
○山中川(〃)	A	A			
○番川(〃)	A	A			
○大川(〃)	A	A			
○東川(〃)	A	A			
○西川(〃)	A	A			
淀川水域	○芥川	B			B
	○天野川	B			B
	○穂谷川	B			B
	○船橋川	B			B
寝屋川水域	第二寝屋川	E			E
	平野川	E			E
神崎川水域	○箕面川	B			B
	○余野川	B			B
大和川水域	○東除川	C			C
	○西除川上流	B			B
	西除川下流	D			D

(注) 1 ○印は上水道水源又は上水道水源の上流に位置する河川である。

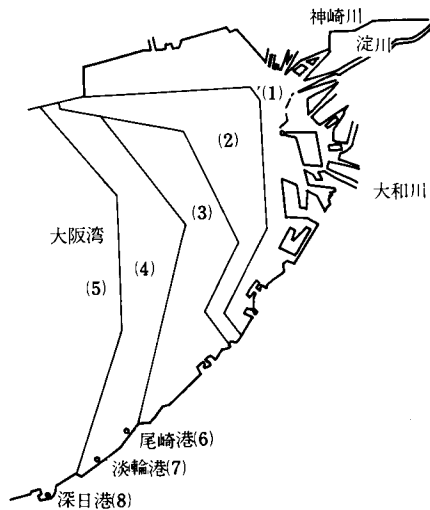
2 太線で囲んだ河川は環境基準を設定していない河川である。

(2) 海 域

水 域	該当類型	達 成 期 限		
		直 ち に	昭和51年度までに	昭和56年度までに
大 阪 湾 (1)	C	C		
” (2)	B		B	
” (3)	A		B	A
” (4)	A		A	
” (5)	A	A		
尾 崎 港 (6)	C	C		
淡 輪 港 (7)	C	C		
深 日 港 (8)	C	C		

(注) 尾崎港、淡輪港及び深日港の区域は、いずれも防波堤の先端を結ぶ線で囲まれた区域をいう。

図2-2-1 大阪湾水域の環境基準類型



第2節 河川水質の汚濁状況

第1 水質測定計画に基づく調査結果

昭和49年度の水質測定地点及びその調査結果は、図2-2-2、図2-2-3及び表2-2-4のとおりである。

1 健康項目についての汚濁状況

シアンについては1河川(平野川分水路0.2ppm)、カドミウムについては1河川(内川放水路0.015ppm)、6価クロムについては1河川(住吉川0.09ppm)において環境基準を超えており、総水銀、アルキル水銀、有機リン、鉛及びヒ素の各物質については、全河川とも検出されず、又は、環境基準以下の微量であった。

健康項目の環境基準に不適合であった検体数の総検体数に対する割合でみると次表のとおりであり、昭和45年度以降逐年減少している。

なお、PCBについては、主要12河川のすべてにおいて検出されなかった。

区分 年度	調査対象検体数(A)	環境基準を超えた検体数(B)	割合(B/A×100)
昭45	588	16	2.71%
46	4,400	79	1.79
47	5,675	26	0.46
48	5,656	17	0.30
49	5,997	4	0.06

2 生活環境項目についての汚濁状況

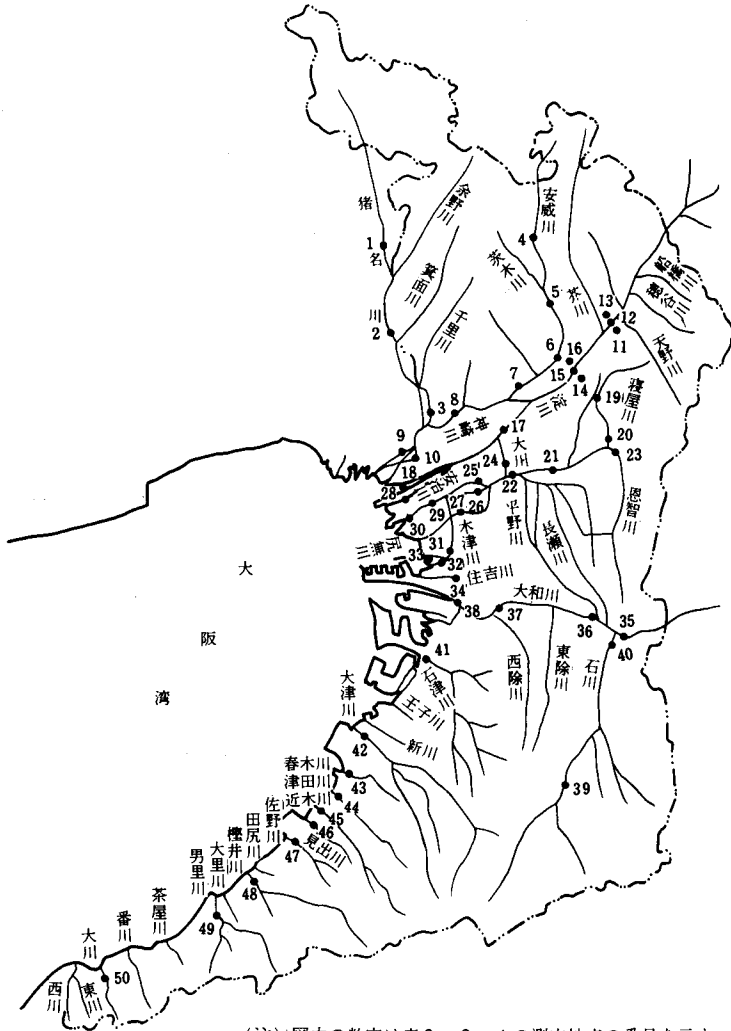
生活環境項目のうち河川の代表的な汚濁指標である生物化学的酸素要求量(BOD)について、主要河川における昭和45年度から昭和49年度までの推移(図2-2-4)をみると、昭和48年度については全般的に一時期BOD平均値が高くなったが、これは夏期の異常渇水による水質悪化が原因と考えられており、昭和49年度においては、昭和47年度までの傾向にもどり、一部の河川を除き好転の兆しがみられる。しかしながら、流域における宅地開発が急速に進みつつある猪名

川、恩智川等のBOD平均値は高くなっている。

3 特殊項目についての汚濁状況

環境管理計画に定められている特殊項目等13項目についての汚濁状況の調査結果は表2-2-5のとおりである。

図2-2-2 河川水質測定地点 (基準点)



(注) 図中の数字は表2-2-4の測定地点の番号を示す。

図2-2-3 河川水質測定地点 (準基準点)

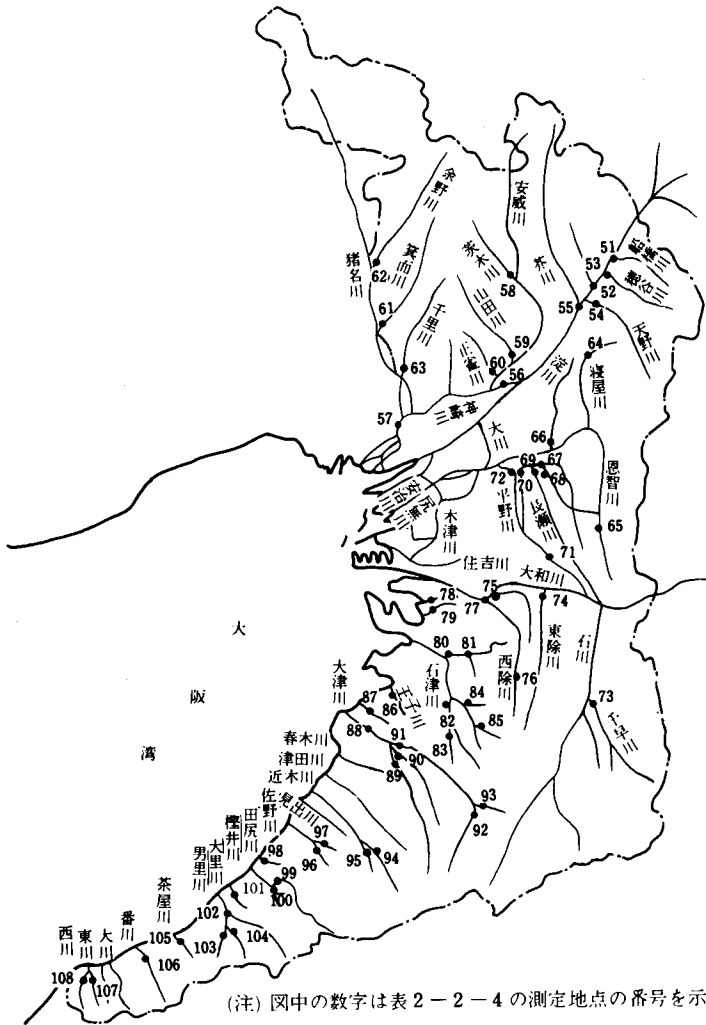


表2-2-4 河川水質調査結果 (昭和49年度)

(1) 通年測定地点 (基準点)

測定地点	環境基準河川類型	酸素/ホソニ 濃度 (pH)		生物化学的 酸素需要量 (BOD)	溶存酸素量 (DO)	浮遊物質量 (SS)	大腸菌数 (Coli-G) (MPN/ 100ml)	シアノン (CN)	アルキル 水 (R-Hg)	有機リン (Or-P)	カドミウム (Cd)	鉛 (Pb)	6価クロム (Cr ⁶⁺)	ヒ 素 (As)	総水銀 (T-Hg)	
		最高	最低													
1 猪 名 川	B	最高	7.9	10.9	14.2	404	27×10 ⁴	N.D	N.D	N.D	N.D	0.07	N.D	N.D	N.D	
		平均		2.6	10.6	72	10×10 ⁴						N.D			
		最低	7.2	0.8	7.8	8	72×10 ⁴									
2 名 川	B	最高	8.5	38.1	12.7	162.8	84×10 ⁴	N.D	N.D	N.D	0.003	0.03	N.D	0.005	N.D	
		平均		21.7	9.0	56	17×10 ⁴						N.D		N.D	
		最低	7.0	8.6	1.6	10	16×10 ⁴									
3 川	E	最高	7.6	55.8	9.2	187.5	26×10 ⁴	N.D	N.D	N.D	N.D	0.08	N.D	0.01	N.D	
		平均		17.1	6.5	56	81×10 ⁴						0.02		0.002	
		最低	7.0	4.2	3.6	11	98×10 ⁴						N.D		N.D	
4 安 威	A	最高	11.0	5.6	10.2	73.0	13×10 ⁴	N.D	N.D	N.D	N.D	0.05	N.D	0.002	N.D	
		平均		1.9	9.2	16.4	27×10 ⁴						N.D		N.D	
		最低	6.6	0.5以下	7.8	1.0	0									
5 威 川	B	最高	10.1	6.6	10	39.6	24×10 ⁴	N.D	N.D	N.D	N.D	0.05	N.D	0.004	N.D	
		平均		3.0	8.3	16.4	32×10 ⁴						N.D		N.D	
		最低	6.4	0.5以下	2.3	2.9	23									
6 川	D	最高	9.2	9.5	14	148	—	N.D	N.D	N.D	N.D	0.05	N.D	0.003	N.D	
		平均		4.3	9.2	30.4	—						N.D		N.D	
		最低	6.8	1.7	5.3	4.5	—									
7 川	E	最高	8.4	17	9.9	48.4	—	N.D	N.D	N.D	0.005	0.05	N.D	0.003	N.D	
		平均		10	7.5	20.7	—						N.D		N.D	
		最低	6.3	2.8	3.4	7.4	—									

(単位: ppm)

8	新三国橋	最高	7.4	17	7.0	20.2	—	N.D	N.D	N.D	0.06	N.D	0.003	N.D	
		平均		9.5	3.6	14.3	—	"	"	"	"	0.02	"	N.D	"
		最低	6.4	3.6	0.4	4.3	—	"	"	"	"	N.D	"	"	"
9	辰巳橋	最高	7.4	26	5.3	60.5	—	N.D	N.D	N.D	0.04	N.D	0.002	N.D	
		平均		12	2.7	30.5	—	"	"	"	"	N.D	"	N.D	"
		最低	6.2	3.5	0.1以下	3.5	—	"	"	"	"	"	"	"	"
10	千船橋	最高	7.2	11	5.8	56.7	—	N.D	N.D	N.D	0.04	N.D	0.002	N.D	
		平均		6.7	2.6	24.4	—	"	"	"	"	N.D	"	N.D	"
		最低	6.4	2.3	0.1以下	9.9	—	"	"	"	"	"	"	"	"
11	枚方大橋 左岸	最高	7.4	9.5	12.0	149.4	33×10 ⁴	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.004	N.D	
		平均		3.3	9.2	60.2	15×10 ⁴	"	"	"	"	"	"	N.D	"
		最低	6.9	2.1	7.4	22.6	79×10 ²	"	"	"	"	"	"	"	"
12	枚方大橋 流心	最高	7.4	9.5	12.2	120.0	79×10 ⁴	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.004	N.D	
		平均		3.3	8.9	33.7	16×10 ⁴	"	"	"	"	"	"	N.D	"
		最低	6.9	1.9	6.6	9.9	24×10 ⁴	"	"	"	"	"	"	"	"
13	枚方大橋 右岸	最高	7.4	11.1	11.9	76.6	49×10 ⁴	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.005	N.D	
		平均		3.9	8.4	26.4	15×10 ⁴	"	"	"	"	"	"	N.D	"
		最低	7.0	1.9	6.5	6.4	33×10 ²	"	"	"	"	"	"	"	"
14	鳥飼大橋 左岸	最高	7.4	3.3	11.9	119.0	33×10 ⁴	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.004	N.D	
		平均		2.4	8.6	29.6	13×10 ⁴	"	"	"	"	"	"	N.D	"
		最低	6.9	1.4	6.6	4.4	24×10 ²	"	"	"	"	"	"	"	"
15	鳥飼大橋 流心	最高	7.5	3.8	11.7	71.0	49×10 ⁴	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.004	N.D	
		平均		2.8	8.5	25.2	18×10 ⁴	"	"	"	"	"	"	N.D	"
		最低	7.0	1.4	6.4	3.8	17×10 ²	"	"	"	"	"	"	"	"
16	鳥飼大橋 右岸	最高	7.4	4.8	11.1	77.0	13×10 ⁴	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.004	N.D	
		平均		2.8	8.2	23.3	24×10 ⁴	"	"	"	"	"	"	N.D	"
		最低	7.1	1.8	6.3	11.6	24×10 ⁴	"	"	"	"	"	"	"	"

(単位：ppm)

測定地点	環境基準 河川 類型	水素イオン 濃度 [pH]	生物化学的 酸素消費量 [BOD]	溶存酸素量 [DO]	浮遊物質 量 [SS]	大腸菌群数 [Coli-G] (MPN/ 100ml)	シアン [CN]	アルキル 水銀 [R-Hg]	有機リン [Or-P]	カドミウム [Cd]	鉛 [Pb]	6価クロム [Cr ⁶⁺]	ヒ素 [As]	総水銀 [T-Hg]	
															最高
淀川	赤川電鉄 橋	7.4	3.2	11.3	68.6	79×10 ⁴	N.D	N.D	N.D	N.D	0.02	N.D	0.004	N.D	
				8.5	19.0	13×10 ⁴	"	"	"	"	"	N.D	"	N.D	"
				6.2	4.0	49×10 ⁵	"	"	"	"	"	"	"	"	"
川	伝法大橋	9.1	20.0	21.2	44.4	13×10 ⁴	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.004	N.D	
				9.4	11.6	47×10 ⁵	"	"	"	"	"	"	"	N.D	"
				6.2	3.2	13×10 ⁴	"	"	"	"	"	"	"	"	"
淀川	葦島	7.6	9.4	10.2	49.4	—	N.D	N.D	N.D	N.D	0.08	N.D	N.D	N.D	
				7.8	27.4	—	"	"	"	"	"	N.D	"	"	"
				3.4	4.8	—	"	"	"	"	"	"	"	"	"
屋川	住道大橋	7.4	29	9.9	62.1	—	N.D	N.D	N.D	N.D	0.03	N.D	N.D	N.D	
				4.2	28.6	—	"	"	"	"	"	N.D	"	"	"
				0.6	11.4	—	"	"	"	"	"	"	"	"	"
川	今津橋	7.5	30	7.5	90.8	—	N.D	N.D	N.D	N.D	0.07	N.D	0.002	N.D	
				1.4	32.3	—	"	"	"	"	"	N.D	"	N.D	"
				0.1以下	13.6	—	"	"	"	"	"	"	"	"	"
川	京橋	6.0	2.9	4.0以下	40.8	—	N.D	N.D	N.D	N.D	0.03	N.D	0.002	N.D	
				9.5	27.1	—	"	"	"	"	"	N.D	"	N.D	"
				4.0	15.5	—	"	"	"	"	"	"	"	"	"
恩智川	大森新橋	8.0	110	4.1	254	—	N.D	N.D	N.D	0.008	0.06	N.D	0.007	N.D	
				0.9	138	—	"	"	"	"	"	N.D	"	N.D	"
				0.1以下	64.3	—	"	"	"	"	"	"	"	"	"
大川	桜宮橋	7.4	15.2	11.3	95	92×10 ⁴	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.002	N.D	
				8.8	27	31×10 ⁴	"	"	"	"	"	"	"	N.D	"
				6.9	3	49×10 ⁵	"	"	"	"	"	"	"	"	"

25	堂島川	天神橋岸右	D	最高	7.3	10.8	11.2	56	16×10^5	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D			
				平均		4.6	8.0	22	33×10^5	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	N.D
				最低	7.1	2.1	4.7	5	13×10^5	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
26	土佐堀川	天神橋岸左	E	最高	7.2	37.8	9.8	53	16×10^5	N.D	N.D	N.D	0.03	N.D	0.005	N.D	N.D			
				平均		11.2	6.5	25	26×10^5	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
				最低	7.0	2.6	4.0	7	20×10^5	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
27	道頓堀川	大黒橋	E	最高	7.2	39.0	8.2	60	92×10^5	N.D	N.D	N.D	0.06	N.D	0.010	N.D	N.D			
				平均		11.2	4.8	23	32×10^5	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
				最低	7.0	3.3	2.1	9	20×10^5	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
28	正應寺川	北港大橋	E	最高	7.4	17.7	8.2	33	92×10^5	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D			
				平均		6.8	5.0	13	21×10^5	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
				最低	7.1	3.1	2.4	4	23×10^5	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
29	六軒屋川	春日出橋	E	最高	7.5	13.9	7.7	63	92×10^5	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.007	N.D	N.D			
				平均		5.1	5.7	26	19×10^5	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
				最低	7.1	2.2	2.7	5	23×10^5	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
30	安治川	天保山渡	E	最高	7.9	4.4	7.9	10	43×10^5	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D			
				平均		2.6	5.9	7	94×10^5	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
				最低	7.3	1.4	3.8	4	16×10^5	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
31	尻無川	福崎渡	E	最高	7.6	8.6	6.5	20	92×10^5	N.D	N.D	N.D	0.02	N.D	0.005	N.D	N.D			
				平均		5.2	4.0	11	21×10^5	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
				最低	7.2	2.4	1.8	4	23×10^5	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
32	木津川	千本松渡	E	最高	7.4	24.2	5.8	34	16×10^5	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.004	N.D	N.D			
				平均		9.6	3.7	16	40×10^5	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
				最低	7.2	3.2	1.9	0	50×10^5	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
33	木津川運河	日立造船 船渠工場前	E	最高	7.7	8.6	6.3	16	16×10^5	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.005	N.D	N.D			
				平均		4.4	4.4	8	18×10^5	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
				最低	7.3	1.9	2.7	3	28×10^5	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	

(単位: ppm)

測定地点	環境基準 河川 類型	水素イオン 濃度 [pH]		生物化学的 酸素消費量 [BOD]		溶解酸素量 [DO]		浮遊物質 質量 [SS]		大腸菌群数 (Coli-G) [MPN/ 100ml]		アン シオン [CN]		アルキル 水銀 [R-Hg]		有機リン [O-P]		カドミウム [Cd]		鉛 [Pb]		6価クロム [Cr ⁶⁺]		ヒ 素 [As]		総水銀 [T-Hg]								
		最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均				
34	住吉川	江橋	最高	7.3	85.5	2.5	122	35×10 ⁴	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D				
			平均		32.3	1.2	40	56×10 ⁴																										
			最低	6.9	8.7	0.1	15	54×10 ³																										
35	大	国豊橋	最高	7.5	25.2	9.3	115.6	79×10 ⁴	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D			
			平均		12.7	7.2	35.3	29×10 ⁴																										
			最低	7.2	3.6	4.9	16.8	13×10 ⁴																										
36	大	河内橋	最高	7.6	22.6	12.1	67.6	79×10 ⁴	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D		
			平均		10.3	9.1	28.7	30×10 ⁴																										
			最低	7.3	3.1	7.2	10.0	33×10 ³																										
37	和	浅香新取 水	最高	7.5	14.6	10.4	153.0	13×10 ⁵	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D		
			平均		11.6	7.0	50.0	36×10 ⁴																										
			最低	7.0	7.4	4.6	12.0	70×10 ³																										
38	川	遠里小野橋	最高	8.5	30.2	13.9	72.8	49×10 ⁴	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D		
			平均		12.4	8.5	33.2	19×10 ⁴																										
			最低	7.3	4.7	5.2	9.6	79×10 ³																										
39	石	高橋	最高	8.9	8.2	9.7	28.4	13×10 ⁴	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D		
			平均		4.4	8.8	13.9	22×10 ³																										
			最低	6.5	2.0	7.3	3.6	17×10 ³																										
40	石	石川橋	最高	7.8	7.0	12.2	45.0	13×10 ⁴	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D		
			平均		3.6	9.9	22.7	21×10 ⁴																										
			最低	7.5	1.1	7.0	5.2	33×10 ³																										
41	石	津川橋	最高	7.6	38	9.4	210	—	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D		
			平均		23	4.7	44	—																										
			最低	6.8	8.5	0.1以下	7	—																										

大津川	42	大津川橋	D	最高	9.4	7.1	18.9	69.7	—	N. D	N. D	N. D	N. D	N. D	0.003	N. D			
				平均		4.6	10.4	26.0	—	"	"	"	"	"	"	"	"	N. D	"
春木川	43	春木川橋	E	最低	7.0	2.1	7.3	11.5	—	"	"	"	"	"	"	"	"		
				最高	7.4	36.2	6.3	166.7	—	N. D	N. D	N. D	0.03	N. D	0.019	N. D	"		
				平均		20.0	3.9	48.7	—	"	"	"	"	"	"	"	0.002	"	
				最低	6.9	2.9	N. D	10.9	—	"	"	"	"	"	"	"	"	N. D	"
津田川	44	昭代橋	E	最高	7.9	12.5	11.1	105.7	—	N. D	N. D	N. D	0.04	N. D	0.002	N. D	"		
				平均		7.0	7.6	48.2	—	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
				最低	6.8	2.4	3.5	10.0	—	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
				最高	7.6	37.7	9.8	153.5	—	N. D	N. D	N. D	0.05	N. D	0.002	N. D	"	"	
近木川	45	近木川橋	E	平均		14.1	7.5	85.6	—	"	"	"	"	"	"	"	"		
				最低	6.1	1.1	4.5	53.7	—	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
				最高	7.5	16.0	7.2	239.4	—	N. D	N. D	N. D	0.04	N. D	0.002	N. D	"	"	
				平均		8.8	5.4	103.1	—	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
見出川	46	見出橋	E	最低	5.9	1.6	3.7	38.0	—	"	"	"	"	"	"	"	"		
				最高	8.0	39.3	8.0	178.0	—	N. D	N. D	N. D	N. D	N. D	0.005	N. D	"	"	
				平均		17.1	4.8	42.5	—	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
				最低	7.0	6.4	N. D	7.5	—	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
佐野川	47	昭平橋	E	最高	8.7	33.2	10.8	112.5	—	N. D	N. D	N. D	N. D	0.003	N. D	"	"		
				平均		16.1	6.3	27.8	—	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
				最低	7.1	3.0	N. D	11.7	—	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
				最高	8.8	5.8	12.8	674	79×10 ³	N. D	N. D	N. D	0.03	N. D	0.008	N. D	"	"	
櫻井川	48	櫻井大橋	E	平均		2.9	9.7	75.0	14×10 ³	"	"	"	"	"	"	"	"		
				最低	7.0	1.2	6.9	1.8	33×10	"	"	"	"	"	"	"	"		
				最高						"	"	"	"	"	"	"	"	"	
				平均						"	"	"	"	"	"	"	"	"	
男里川	49	男里川橋	A	最高						"	"	"	"	"	"	"	"		
				平均						"	"	"	"	"	"	"	"		
				最低						"	"	"	"	"	"	"	"		
				最高						"	"	"	"	"	"	"	"		

(単位：ppm)

測定地点	環境基準 河川 類型	水素イオン 濃度 [pH]	生物化学的 酸素需要量 [BOD]	溶解酸素量 [DO]	溶解物質質量 [SS]	大腸菌数 [Coli-G] (MPN/ 100ml)	アン シ ア ン [C-N]	アルキル 水 銀 [R-Hg]	有機リン [O-P]	カドミウム [C-d]	鉛 [P-b]	6価クロム [Cr ⁶⁺]	ヒ 素 [A-s]	水銀 [T-Hg]
大	50 昭南橋 A	9.2	13.9	18.8	322.4	24×10^2	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.	N. D.
川			3.4	10.9	38.1	59×10^2	"	"	"	"	"	"	"	"
			4.0	0.7	7.7	3.8	24×10	"	"	"	"	"	"	"

(注) 1 基準点とは、1ヵ月に1回、年に12回測定する地点のことをいう。

2 N. Dとは、定量限界以下をいう。

3 PCBについて、12河川23地点において測定したところ、いずれもN. Dであった。

(2) 一般測定地点 (準基準点)

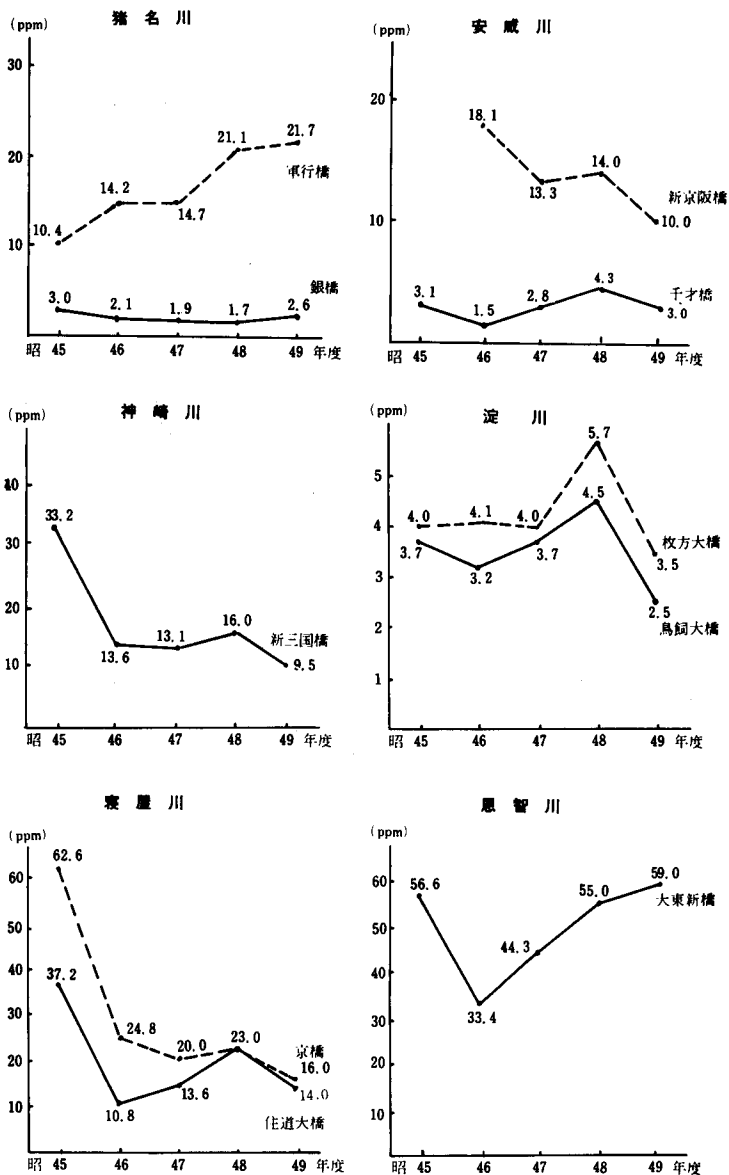
水域	測定地点	河川名	測定地点名	B O D 平均値 (ppm)	有害物質検出最高値 (ppm)			
					シ ア ン	カドミウム	鉛	ヒ 素
淀川水域	51	船橋川	淀川合流直前	3.2	N. D	N. D	0.05	N. D
	52	穂谷川	"	22	N. D	N. D	0.03	N. D
	53	檜尾川	"	5.1	N. D	N. D	0.04	0.004
	54	天野川	"	14	N. D	N. D	0.03	0.002
	55	芥川	鷺内橋	10	N. D	N. D	0.06	0.008
神崎川水域	56	神崎川	小松橋	8.9	N. D	N. D	0.03	N. D
	57	"	神崎橋	8.3	N. D	N. D	0.03	N. D
	58	茨木川	安殿川合流直前	3.7	N. D	0.008	0.02	0.002
	59	山田川	"	6.8	N. D	N. D	0.03	0.002
	60	正雀川	"	23	N. D	N. D	0.02	N. D
	61	箕面川	猪名川合流直前	3.8	N. D	0.005	0.03	0.004
	62	余野川	"	1.3	N. D	N. D	0.03	0.002
寝屋川水域	63	千里川	"	9.9	N. D	N. D	N. D	0.003
	64	寝屋川	清水橋	23	N. D	N. D	0.02	N. D
	65	恩智川	福栄橋下流 100m	63	N. D	0.005	0.06	N. D
	66	古川	徳栄橋	24	N. D	N. D	0.03	N. D
	67	玉串川	第二寝屋川 合流直前	63	N. D	N. D	0.04	0.002
	68	第二寝屋川	新金吾郎橋	22	N. D	N. D	0.03	0.002
	69	長瀬川	第二寝屋川 合流直前	72	N. D	N. D	N. D	0.002
	70	平野川分水路	天王田橋	73	0.2	N. D	0.02	N. D
	71	平野川	陸橋	47	N. D	N. D	N. D	0.007
	72	"	城見橋	39	N. D	N. D	0.04	N. D
大和川水域	73	千早川	石川合流直前	3.2	N. D	N. D	0.03	N. D
	74	東除川	大和川合流直前	43	N. D	N. D	0.05	N. D
	75	今井戸川	"	80.9	N. D	0.006	0.02	0.008
	76	西除川	狭山池合流直前	9.6	N. D	N. D	0.07	0.002
	77	"	大和川合流直前	48.3	N. D	N. D	0.03	0.008
泉州諸河川水域	78	内川放水路	古川橋	14	N. D	0.015	0.04	0.017
	79	内川	壱川橋	11	N. D	N. D	N. D	0.003
	80	百済川	高入橋	20	N. D	N. D	N. D	0.002
	81	百舌鳥川	北条橋	31	N. D	N. D	0.02	0.003

水域	測定地点	河川名	測定地点名	BOD平均値 (ppm)	有害物質検出最高値 (ppm)			
					シアン	カドミウム	鉛	ヒ素
泉 州 諸 河 川 水 域	82	和田川	小野々井橋	10	N.D	N.D	N.D	0.007
	83	甲斐田川	和田川合流直前	13	N.D	N.D	N.D	0.002
	84	陶器川	百年橋	10	N.D	N.D	N.D	0.003
	85	妙見川	見の井橋	13	N.D	N.D	N.D	0.006
	86	王子川	王子川橋	30	N.D	N.D	0.02	0.003
	87	新川	河口水門	32	N.D	N.D	N.D	0.002
	88	大津川	高津取水口	5.9	N.D	N.D	N.D	N.D
	89	牛滝川	高橋	5.4	N.D	N.D	0.04	0.003
	90	松尾川	新緑田橋	6.3	N.D	N.D	N.D	0.002
	91	楨尾川	阪和橋	5.6	N.D	N.D	N.D	N.D
	92	父鬼川	神田橋	1.1	N.D	N.D	N.D	N.D
	93	東楨尾川	東条橋	1.0	N.D	N.D	N.D	N.D
	94	近木川	厄除橋	5.1	N.D	N.D	N.D	N.D
	95	秬谷川	通天橋	1.4	N.D	N.D	N.D	N.D
	96	雨山川	佐野川合流直前	37.1	N.D	N.D	N.D	N.D
	97	住吉川	向井田橋	14.1	N.D	N.D	N.D	N.D
	98	田尻川	26号線陸橋	50.1	N.D	N.D	N.D	N.D
	99	櫻井川	兔田橋	1.6	N.D	N.D	N.D	N.D
100	新家川	明治小橋	11.9	N.D	N.D	N.D	0.002	
101	大里川	河口水門	47.8	N.D	N.D	N.D	0.003	
102	金熊寺川	男里橋	12.7	N.D	N.D	0.02	0.002	
103	菟砥川	西打合橋	2.5	N.D	N.D	0.03	N.D	
104	山中川	東打合橋	0.9	N.D	N.D	N.D	N.D	
105	茶屋川	新茶屋川橋	3.5	N.D	N.D	N.D	N.D	
106	番川	田身輪橋	0.6	N.D	N.D	N.D	N.D	
107	東川	一軒屋橋	1.3	N.D	N.D	N.D	0.002	
108	西川	こうや橋	1.0	N.D	N.D	N.D	N.D	

(注) 1 準基準点とは、3 ヶ月に1回測定する地点のことをいう。

2 有害物質検出最高値は、検出された値のみを記入した。なお、アルキル水銀、総水銀、有機リン及び6価クロムについては、全地点とも検出されなかった。

図2-2-4 府下主要河川における生物化学的酸素要求量 (BOD) 調査結果の推移 (年度平均値)



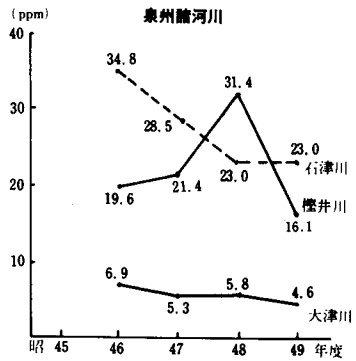
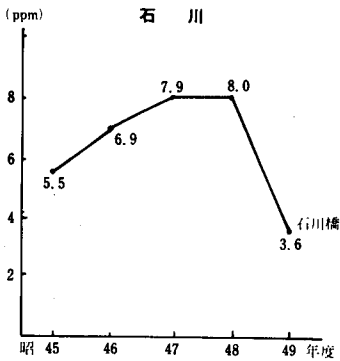
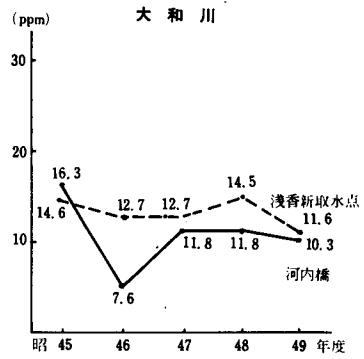
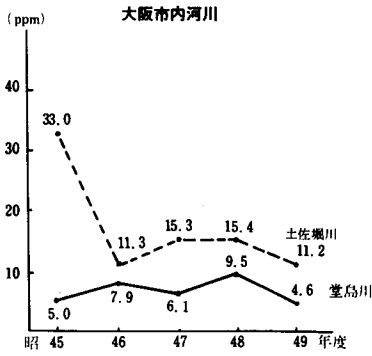


表2-2-5 環境管理計画に定める特殊項目についての調査結果 (昭和49年度)

(単位: ppm)

測定地点	油分	フェノール類	銅	亜鉛	鉄 (溶解性)	マンガン (溶解性)	クロム	フッ素	陰イオン 活性剤	アンモニ ア性窒素	アルブミ ノイド性 窒素	総窒素	総リン
猪名川	1 銀橋	N.D	N.D	N.D	2.4	N.D	N.D	0.2	0.10	0.37	-	-	-
	2 軍行橋	5.7	N.D	N.D	1.13	N.D	0.40	0.3	0.62	3.02	-	-	-
	3 利倉橋	6	N.D	N.D	1.72	N.D	N.D	0.4	1.19	19.3	-	-	-
安威川	4 桑原橋	1.8	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.06	-	-	-	-
	5 千才橋	2.9	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.11	-	-	-	-
	6 宮島橋	4.3	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.3	0.11	-	-	-	-
神崎川	7 新宮飯橋	2.6	N.D	N.D	0.8	N.D	N.D	N.D	0.16	-	-	6.31	2.05
	8 新三国橋	2.4	N.D	N.D	0.02	N.D	N.D	0.2	0.19	-	-	5.57	1.72
崎川	9 辰巳橋	3.9	N.D	N.D	0.14	N.D	N.D	0.4	0.43	-	-	5.80	1.41
	10 千船橋	3.5	N.D	N.D	0.05	N.D	N.D	0.3	0.20	-	-	6.14	1.81
淀川	11 牧方大橋 左	-	N.D	N.D	0.30	N.D	N.D	N.D	N.D	0.39	0.24	-	-
	12 牧方大橋 流心	-	N.D	N.D	0.23	N.D	N.D	N.D	N.D	0.41	0.22	-	-
	13 牧方大橋 右	-	N.D	N.D	0.22	N.D	N.D	N.D	N.D	0.57	0.21	-	-
	14 鳥飼大橋 左	-	N.D	N.D	0.12	N.D	N.D	N.D	N.D	0.38	0.17	-	-
川	15 鳥飼大橋 流心	-	N.D	N.D	0.11	N.D	N.D	N.D	N.D	0.53	0.19	-	-
	16 鳥飼大橋 右	-	N.D	N.D	0.11	N.D	N.D	N.D	N.D	0.57	0.22	-	-

(単位: ppm)

測定地点	油分	フェノール類	銅	亜鉛	鉄 〔溶解性〕	マンガン 〔溶解性〕	クロム	フッ素	陰イオン 活性剤	アンモニ ア性窒素	アルブミ ノイド性 窒素	総窒素	総リン
淀川	17 赤川電鉄架橋	N.D	N.D	N.D	0.11	N.D	N.D	0.3	N.D	0.52	0.18	-	-
	18 伝法大橋	-	N.D	N.D	0.14	N.D	N.D	0.3	"	0.34	0.48	-	-
寝屋川	19 蓋島	2.5	N.D	N.D	0.05	N.D	N.D	N.D	0.23	-	-	-	-
	20 住連大橋	5.0	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.2	0.15	-	-	-	-
	21 今津橋	1.9	0.03	N.D	0.76	N.D	0.10	0.2	0.40	-	-	10.1	1.16
墨江川	22 京橋	3.7	N.D	N.D	0.08	N.D	N.D	N.D	0.13	-	-	-	-
	23 大東新橋	8.2	0.07	0.05	2.1	N.D	N.D	0.5	0.93	-	-	-	-
大阪市	24 (大川) 桜宮橋	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.06	-	-	-	-
	25 (堂島川) 天神橋右岸	N.D	N.D	N.D	0.08	N.D	N.D	N.D	0.06	-	-	-	-
	26 (土佐堀川) 天神橋左岸	N.D	N.D	N.D	0.17	N.D	N.D	N.D	0.13	-	-	-	-
	27 (道頓堀川) 黒橋	N.D	N.D	0.06	0.15	N.D	N.D	N.D	0.26	-	-	-	-
市内	28 (正蓮寺川) 北港大橋	N.D	N.D	N.D	0.06	N.D	N.D	0.4	0.10	-	-	-	-
	29 (六軒屋川) 春日出橋	N.D	N.D	N.D	0.02	N.D	N.D	0.3	0.11	-	-	-	-
河川	30 (安治川) 天保山渡	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.4	0.10	-	-	-	-
	31 (原無川) 福崎渡	5	N.D	N.D	0.15	N.D	N.D	0.3	0.13	-	-	-	-
川	32 (木津川) 千本松渡	0.5	N.D	N.D	0.18	N.D	N.D	0.3	0.13	-	-	-	-
	33 (木津川) 河神橋 (木津川) 栗田五郎橋	1	N.D	N.D	0.05	N.D	N.D	0.6	0.13	-	-	-	-

大	34	(住吉川) 任之江大橋	4.5	N. D	N. D	N. D	0.65	N. D	N. D	0.3	1.06	—	—	—
大	35	国豊橋	N. D	N. D	N. D	0.36	N. D	N. D	0.10	N. D	0.25	2.54	1.24	—
和	36	河内橋	0.9	N. D	N. D	0.28	N. D	N. D	N. D	N. D	0.21	1.87	0.96	—
和	37	浅香山 取水点	N. D	N. D	N. D	0.32	N. D	N. D	N. D	N. D	—	3.14	1.56	—
川	38	遠里小野橋	N. D	N. D	0.05	0.27	N. D	N. D	N. D	N. D	0.24	2.13	0.94	—
石	39	高橋	1.2	N. D	N. D	0.01	N. D	N. D	N. D	N. D	0.09	0.27	N. D	—
川	40	石川橋	N. D	N. D	N. D	0.18	N. D	N. D	N. D	N. D	—	0.40	0.28	—
泉	41	(石津川) 石津川橋	2.5	N. D	N. D	0.37	0.17	N. D	N. D	N. D	0.2	0.30	—	—
泉	42	(大津川) 大津川橋	3.0	N. D	N. D	0.42	0.42	N. D	N. D	N. D	0.20	—	—	—
泉	43	(香木川) 香木川橋	4.8	N. D	N. D	0.49	0.32	N. D	N. D	N. D	3.35	—	—	—
州	44	(津田川) 昭代橋	3.0	N. D	N. D	0.37	N. D	N. D	N. D	N. D	0.47	—	—	—
諸	45	(近水町) 近水川橋	1.9	N. D	N. D	1.31	1.82	N. D	N. D	N. D	0.47	—	—	—
諸	46	(見出川) 見出橋	2.6	N. D	N. D	4.66	0.71	N. D	N. D	N. D	0.2	0.67	—	—
河	47	(佐野川) 昭平橋	4.0	N. D	N. D	0.51	N. D	N. D	N. D	N. D	0.99	—	—	—
川	48	(櫻井川) 櫻井大橋	1.8	N. D	N. D	0.21	N. D	N. D	N. D	N. D	0.14	—	—	—
川	49	(男里川) 男里川橋	0.8	N. D	N. D	0.28	1.54	N. D	N. D	N. D	N. D	—	—	—
	50	(大川) 昭南橋	1.3	N. D	N. D	0.04	N. D	N. D	N. D	N. D	N. D	—	—	—

(注) 1 特殊項目の測定は年2回実施。

2 N. Dとは、定量限界以下をいう。

3 猪名川の銀橋、軍行橋、利倉橋及び大和川の浅香山取水点における鉄、マンガン、全鉄、全マンガンである。

第2 水質自動監視所における測定結果

河川水質の常時監視の一環として、昭和45年度末に摂津市一津屋取水場に自動測定機を備えた水質監視所を設置し、淀川本川水質の調査研究を行っている。

測定項目は、水温、水素イオン濃度(pH)、溶存酸素、濁度、電気伝導度、シアンイオン及び6価クロムの7項目で、その測定結果は表2-2-6のとおりであり、水質測定計画に基づく淀川の鳥飼大橋（右岸）の調査結果と比較し、特に異常値は認められなかった。

表2-2-6 一津屋水質自動監視所における測定結果（昭和49年度）

項目	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	日平均値		年度 平均値
		最高	最低													
水 温 ℃		12.5	18.7	22.6	22.9	26.9	23.9	18.3	13.4	8.9	6.1	6.4	7.0	29.2	4.9	16.4
水素イオン濃度 (pH)		7.25	7.08	7.00	7.12	7.13	7.11	7.05	7.08	7.13	7.13	7.06	7.08	7.49	6.89	7.10
溶 存 酸 素 ppm		8.2	5.5	4.4	6.7	5.4	6.0	6.4	7.3	7.8	9.4	9.8	9.3	10.6	3.6	7.0
濁 度 ppm		51	21	52	56	37	30	28	23	20	24	24	23	276	8	34
電気伝導度 $\mu\text{v}/\text{cm}$		123	149	160	116	142	141	161	179	183	156	162	159	206	96	152
シアンイオン ppm		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
6 価 ク ロ ム ppm		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(注) 1 各月の測定値は月平均値である。

2 測定器の稼働率は89.2%である。

第3節 大阪湾の汚濁状況

第1 水質測定計画に基づく調査結果

大阪湾の水質及び底質の状況については、昭和47年1月から継続して大阪湾12地点を基準点、3地点を準基準点(図2-2-5)として水質調査を実施するとともに、あわせて9地点について底質調査を行ってきた。

昭和49年度の水質及び底質の調査結果は、それぞれ表2-2-7及び表2-2-8に示すとおりである。

人の健康の保護に関する環境基準に係る物質については、すべて検出されず、又は検出されても環境基準以下の微量であった。

一方、海域の代表的な汚濁指標である化学的酸素要求量(COD)の最近3カ年間の調査結果をみると、A、B及びC海域ともに昭和48年度の化学的酸素要求量が最も高く、昭和49年度の水質はほぼ昭和47年度の水質にもどっている(表2-2-9)。

なお、特殊項目等10項目についてもあわせて調査を実施した。

図2-2-5 大阪湾の測定地点

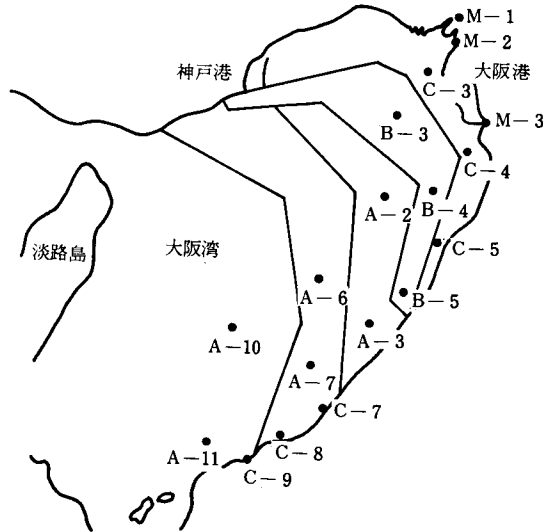


表 2-2-7 大阪湾水質調査結果 (昭和49年度)

(1) 通年測定地点 (基準点)

測定地点		環境基準 海域類型	水素イオン 濃度 〔pH〕	化学的酸素要求量 〔COD〕		溶存酸素量 〔DO〕	油 分 〔Oil〕	
				酸性法	アルカリ法			
C-3	東経 (E.) 135°23'15" 北緯 (N.) 34°37'46"	C	最高	8.3	6.5	2.7	12.1	-
			平均		3.4	1.7	7.5	-
			最低	7.8	1.4	0.5	4.8	-
C-4	E. 135°23'42" N. 34°33'30"	C	最高	8.7	11.2	3.5	22.0	-
			平均		4.1	2.0	10.2	-
			最低	8.0	1.2	0.7	6.3	-
C-5	E. 135°21'48" N. 34°29'30"	C	最高	8.7	7.6	3.0	15.9	-
			平均		3.2	1.6	9.6	-
			最低	7.9	1.8	0.6	6.2	-
B-3	E. 135°21'06" N. 34°35'00"	B	最高	8.8	8.5	3.9	13.7	0.3
			平均		3.4	1.4	8.9	0.2
			最低	7.8	1.2	0.6	6.1	0.0
B-4	E. 135°21'18" N. 34°31'36"	B	最高	8.6	6.4	3.2	12.9	0.6
			平均		2.9	1.4	9.6	0.1
			最低	8.0	1.1	0.5	6.0	0.0
B-5	E. 135°19'00" N. 34°27'48"	B	最高	8.7	5.3	3.2	16.0	0.3
			平均		2.8	1.3	9.4	0.1
			最低	7.9	0.5	0.3	4.1	0.0
A-2	E. 135°18'24" N. 34°31'42"	A	最高	8.5	7.4	3.8	11.2	0.3
			平均		3.4	1.8	8.7	0.1
			最低	7.9	0.8	0.4	6.9	0.0
A-3	E. 135°17'24" N. 34°25'48"	A	最高	8.6	26.2	9.3	13.4	0.2
			平均		5.3	2.4	9.2	0.1
			最低	7.9	0.9	0.4	5.8	0.0
A-6	E. 135°14'30" N. 34°28'18"	A	最高	8.4	9.3	3.8	14.4	0.2
			平均		3.3	1.7	9.6	0.1
			最低	8.0	0.4	0.4	7.2	0.0
A-7	E. 135°13'00" N. 34°22'24"	A	最高	8.6	8.9	3.7	13.5	0.2
			平均		3.4	1.6	8.9	0.1
			最低	7.7	0.7	0.3	6.3	0.0
A-10	E. 135°10'30" N. 34°25'24"	A	最高	8.6	6.1	2.8	13.6	0.4
			平均		3.2	1.6	9.7	0.1
			最低	8.1	0.9	0.2	6.6	0.0
A-11	E. 135°06'48" N. 34°20'18"	A	最高	8.4	5.0	2.4	9.9	0.2
			平均		1.7	1.1	7.8	0.1
			最低	8.1	0.3	0.2	5.9	0.0

(注) 1 基準点とは、1カ月に1回、年12回測定する地点のことをいう。

2 N.Dとは定量限界以下をいう。

3 PCBについて、3地点において測定したところ、いずれもN.Dであった。

大腸菌群数 〔Coli-G〕 (MPN/100ml)	シアン 〔CN〕	アルキル 水銀 〔R-Hg〕	有機リン 〔Or-P〕	カドミウム 〔Cd〕	鉛 〔Pb〕	6価クロム 〔Cr ⁶⁺ 〕	ヒ素 〔As〕	総水銀 〔T-Hg〕
—	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.002	N.D
—	”	”	”	”	”	”	N.D	”
—	”	”	”	”	”	”	”	”
—	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.002	N.D
—	”	”	”	”	”	”	N.D	”
—	”	”	”	”	”	”	”	”
—	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.003	N.D
—	”	”	”	”	”	”	N.D	”
—	”	”	”	”	”	”	”	”
—	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.002	N.D
—	”	”	”	”	”	”	N.D	”
—	”	”	”	”	”	”	”	”
—	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.003	N.D
—	”	”	”	”	”	”	N.D	”
—	”	”	”	”	”	”	”	”
—	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.003	N.D
—	”	”	”	”	”	”	N.D	”
—	”	”	”	”	”	”	”	”
640	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.002	N.D
394	”	”	”	”	”	”	N.D	”
240	”	”	”	”	”	”	”	”
620	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.002	N.D
385	”	”	”	”	”	”	N.D	”
210	”	”	”	”	”	”	”	”
840	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.002	N.D
401	”	”	”	”	”	”	N.D	”
250	”	”	”	”	”	”	”	”
640	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.003	N.D
380	”	”	”	”	”	”	N.D	”
240	”	”	”	”	”	”	”	”
700	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.002	N.D
391	”	”	”	”	”	”	N.D	”
200	”	”	”	”	”	”	”	”
700	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.002	N.D
386	”	”	”	”	”	”	N.D	”
240	”	”	”	”	”	”	”	”

(2) 一般測定地点 (準基準点)

測定地点		化学的酸素要求量(COD)平均値		有害物質
		酸性法	アルカリ法	
C-7	尾崎港内	3.9	1.8	N.D
C-8	淡輪港内	2.3	1.2	〃
C-9	深日港内	3.5	1.4	〃

(注) 1 準基準点とは、3カ月に1回、年4回測定する地点のことをいう。

2 N.Dとは、定量限界以下をいう。

(3) 特殊項目についての調査結果

(単位：ppm)

測定地点		フェノール類	銅	亜鉛	鉄 (溶解性)	マンガン (溶解性)	クロム	フッ素	陰イオン 活性剤	無機 性窒素	無機 性リン
C-3	E 135°23'15" N 34°37'46"	N.D	N.D	N.D	0.01	N.D	N.D	0.9	0.030	0.67	0.10
C-4	E 135°23'42" N 34°33'30"	〃	〃	〃	0.12	〃	〃	1.3	0.028	0.28	0.01
C-5	E 135°21'48" N 34°29'30"	〃	〃	〃	0.06	〃	〃	1.3	0.014	0.16	0.02

(注) 1 N.Dとは、定量限界以下をいう。

2 測定回数はいずれも1回である。

表2-2-8 大阪湾底質調査結果 (昭和49年度)

測定地点		水素イオン 濃度 [pH]	化学的酸素要 求量 [COD] (O ₂ mg/g)	含水率 (%)	硫化物 (O ₂ mg/g)	酸化還元電位 (mV)	強熱減量 (%)
C-3	E. 135°23'15" N. 34°37'46"	7.0	30.4	49.9	4.7	-355	11.1
C-4	E. 135°23'48" N. 34°33'30"	6.6~6.8	20.4	52.3	2.2	-210	9.2
C-5	E. 135°21'48" N. 34°29'30"	6.8~7.2	13.2	31.6	1.9	-235	5.9
B-5	E. 135°19'00" N. 34°27'48"	6.4~6.8	20.9	49.7	0.8	-295	9.0
A-3	E. 135°17'24" N. 34°25'48"	6.6~6.8	25.0	53.2	4.2	-280	10.0
A-7	E. 135°13'00" N. 34°22'24"	7.2~7.4	9.6	46.0	0.5	-113	9.2
M-1	神崎川河口中央	6.8~7.6	31.8	49.3	9.3	-380	11.3
M-2	淀川河口中央	6.6~7.6	18.6	55.1	9.3	-430	9.7
M-3	大和川河口中央	7.6~8.2	31.1	52.3	8.1	-420	11.5

(注) 1 N.Dとは、定量限界以下をいう。

2 測定結果の水素イオン濃度 (pH) は最大・最小を、その他の項目は平均値を示す。

表2-2-9 大阪湾海域における化学的酸素要求量 (COD) 調査結果の推移 (年度平均値)

区分 年度 水域	酸性法			アルカリ法		
	昭47	48	49	47	48	49
A 水域	2.57	4.45	3.38	1.98	1.60	1.70
B "	3.30	5.53	3.03	2.12	2.20	1.37
C "	4.02	5.33	3.57	2.30	2.06	1.77

(注) A 水域は 6 地点の平均値、B 水域は 3 地点の平均値、C 水域は 3 地点の平均値である。

第2 赤潮の発生状況

近年、瀬戸内海等停滞性の内湾を中心にして、赤潮の発生が特殊な水質汚濁現象として大きな問題になってきている。赤潮発生のメカニズムについては、まだ十分に解明はなされていないが、海水中の有機性汚濁物質と、窒素、リンなどの栄養塩類と、自然条件の諸要因が相互に関連して発生すると考えられている。大阪府下沿岸における昭和49年の赤潮発生回数は32回で、このうち6月から9月までの4カ月間で19回を占めている。

総クロム [T-Cr] (ppm)	シアン [CN] (ppm)	ヒ素 [As] (ppm)	有機リン [Or-P] (ppm)	アルキル水銀 [R-Hg] (ppm)	総水銀 [T-Hg] (ppm)	鉛 [Pb] (ppm)	カドミウム [Cd] (ppm)
167	0.09	26	N.D	N.D	1.64	104	3.5
49	0.09	9	"	"	1.05	44	0.6
44	0.30	7	"	"	0.91	67	0.8
61	0.11	9	"	"	1.21	56	0.7
56	0.05	9	"	"	0.98	63	0.9
38	0.08	5	"	"	0.50	47	0.6
144	0.30	32	"	"	2.96	175	4.3
52	0.05	5	"	"	1.10	37	0.7
242	0.07	7	"	"	0.81	60	0.7